

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年7月7日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ回転速度変換器の点検時、原子炉内蔵型再循環ポンプ(F)速度信号の伝送不良を確認した。当該計器を修理。	
2	6号機	復水器連続洗浄装置ボール回収器(C)入口三方弁の点検時、タイマー継電器の動作不良を確認した。当該継電器を修理。	
3	その他	荒浜側焼却建屋にある管理区域と屋外の境界扉の1つにおいて、扉パッキン不良による外部(屋外)からの僅かな空気の流入を確認した。当該扉を点検・修理。なお、建屋の負圧は維持されており問題はなし。	
4	その他	大湊側補助ボイラー硫酸ポンプ(B)吐出圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	